

平成24年度第2回宇都宮市河内自治会議録

1 日 時 平成24年5月30日（水） 午後2時00分～午後4時15分

2 場 所 河内地域自治センター 第1・2会議室

3 出席者

【委員】 杉原弘修委員（会長）、川上幸子委員（副会長）、石渡重道委員、磯川康男委員、伊藤昭博委員、加藤幸雄委員、君島京子委員、駒田静雄委員、櫻井基一郎委員、洪井トミ子委員、清水恵美委員、五月女京子委員、中西幸子委員、中山光幸委員、真壁諦委員、松谷宣子委員、吉田恵美子委員
計17名

【事務局】 河内地域自治センター所長、北部地区行政推進担当参事、地域自治制度担当副参事、地域経営課長、他5名
計9名

4 会議の公開・非公開 公開

5 傍聴者数 なし

6 会議経過

(1) 開会

・本日の会議の出席者数は17名、太田委員、高久委員、田村委員が欠席。委員数の過半数に達しているため、会議が成立することを事務局から報告。

(2) 協議事項

①合併市町村基本計画の執行状況について

・執行状況への意見について

発言者	発言内容
会 長	前回の会議で、皆さんに意見票の提出をお願いした。数多くの様々な意見をいただいた。その意見を事務局で資料としてまとめてもらったので、事務局から説明をお願いします。
事務局	事務局より資料1の説明
会 長	この意見票以外で、執行状況について、意見のある委員は、お願いしたい。
委 員	今回、意見を集めたということは、平成24年度の諮問に対する河内としての意見を市長に返すという位置づけで捉えている。ここに示された資料1を見る限りでは、それぞれの事案に対して、多いものでも5～6個、少ないもので2～3個の意見しか出ていない。それを集約して、平成24年度の諮問に対する意見として市長に答申するのでは、漏れや内容が欠落しているものがあるのではないか。 そこで、平成23年度にも市長へ答申しているため、それを踏まえてプラスし、平成24年度の意見を加味して編成のうえ作成されたほうがいいと思うが、いかがか。
会 長	昨年度の答申での事業評価内容が活かしている。それと、今回の加えられた意見を総合して、答申書にまとめていくという考え方で進めたい。
委 員	前年度は、意見を出して答申としてまとめたが、私の印象だとあまり意見が入っていなかったように思う。今回は、会長も事務局もこの意見票で答申書を作成すると言っているため、かなり入るのではないかと考えている。そこで、答申書（素案）をまとめる際の基本的な考え方を伺いたい。
会 長	ここにいる委員皆さん全員の考えで、まとめることになる。先ほどの質問に

	<p>も答えたが、今まで出された意見は、生きていないわけではない。これを活かして、事業評価の意見をまとめることになる。</p> <p>そのまとめ方にしても、最初に話したとおり会長、副会長、事務局と三者で答申書（素案）としてまとめさせていただく。その後、審議を行い、そのとき、答申書の内容にせつかく出した意見が反映されていないという意見が出たら、議論していただくことになる。そのような手続きになる。内容には、皆さんの意見を活かしてわかりやすい表現とし、良い答申書にしたいと考えている。</p> <p>前年度は、この会議の中で答申書（素案）を審議し、承認を得ているので、審議のやり方に問題点があったならば、発言していただきたい。次回、答申書（素案）を審議していただく際に、審議のやり方について、十分に配慮していきたい。</p>
委員	<p>53件の意見が出たが、それぞれについて、全部答えるとなると難しいと思う。例えば、3頁の小中学校プール整備事業の一番下の意見は答えられないと思う。その他に、こうしたいとか、福祉協議会の方がこういう方向でやっているとかの意見が出ているので、できるだけ丁寧に答えていただけると有難い。時間も必要で労力も大変だが、いかがか。</p>
会長	<p>素案は、委員が発言した意見を十分に取り入れながら、私と副会長と事務局でまとめて作成するが、答申書として作成するのは、委員の皆さんである。</p> <p>答申書の取りまとめについては、事務局に支援してもらうが、内容について審議するのは、皆さんの役割である。審議して、全体の承認を得れば、答申書となる。</p>
委員	<p>先ほども述べたが、前年度の答申に、意見がどれだけ反映されたかという点、あまり入ってなかったと思う。今年は、かなり入ると考えていいのか。</p>
会長	<p>繰り返すが、ここで一任されて素案を作るが、それを皆さんに審議していただき、承認されたものでなければ提出できないので、よろしく願います。</p>
委員	<p>それでは、表現の仕方を変えるが、これだけ意見が出たということは、この会議は住民の意見を大切にしているということをも十分に聞いているので、この意見に対して、これはできること、これは不適當ということのコメントをいただけるのか。</p>
会長	<p>基本的な考え方として、ひとつひとつの要望や質問に対し、回答するという約束はしないということで理解している。事務局から補足説明をお願いする。</p>
事務局	<p>今回諮問したのは、合併時に、旧宇都宮市と旧河内町の間で結ばれた、合併から10年以内に完成または、着手するという目標のもとに掲げた事業の執行状況についてである。それらの事業については、事業の所管課で予算計上し、計画に基づいて実施しているが、順調に進捗している事業、用地買収等で遅れている事業等、いろいろと事業内容により状況が異なっている。</p> <p>意見としては、約束された事業に対し、この事業は遅れているので、もう少しスピードを持って取組んでほしい等、その事業の進捗状況について発言していただくものである。</p> <p>いただいた意見は、来年度の取組みに活かしてもらえるように、事業所管課に伝えていく。この場でいただいた意見については、来年度において、活かしていけるという確約ができるものではなく、尊重されるものである。</p>
委員	<p>何かしらの意味で、今後活かされるということでもいいのか。</p>

事務局	合併市町村基本計画に掲げた事業に対する意見については、今後活かされてくるものと考えている。
会 長	ほかに、何か質問や意見はあるか。
全委員	意見なし
会 長	事業についての意見は、出つくしたものと扱う。 今後は、皆さんの意見を尊重する考えのもとに、素案としてまとめていく。 次回に、答申書（素案）を提示するので、審議をお願いする。

②地域のまちづくりに関する施策の提案（テーマ「教育・文化・健全育成」）について
 ・目標の設定について

発言者	発言内容
会 長	前回の会議で、『テーマ：教育・文化、健全育成』の課題が決定した。今回は、その課題についての目標をグループで協議していただく。 それでは、協議事項『(2) ①目標の設定について』を議題とする。 事務局から説明をお願いする。
事務局	事務局より資料2・3の説明
会 長	それでは、本日の進め方について事務局から説明があったが、何か意見・質問等はあるか。
全委員	意見なし
会 長	それでは、目標についてグループ協議を進めていただく。 各グループには、サポート役として、事務局職員が入るので、質問等があれば聞いていただきたい。午後3時40分まで、グループ協議をお願いする。

目標を抽出するためのグループ協議を実施

会 長	それでは、時間になったので、発表していただきたい。B・C・Aグループの順で発表をお願いする。
委 員	Bグループの発表をする。課題の「生涯学習の充実や青少年の健全育成のさらなる強化・充実を図る必要がある」は、一番の核になる。そうするためには、「毎日自然に親しめる『まち』、これを誇れるとこういう形になる。その手段は文化財を格納しておくだけではなく、いろいろ活用して、学んで繋げていくという形にしたい。我々はどうするかというと、一人ひとりの老若男女が、すべて一緒になり活動でき、町内会等の催しにみんなが参加するということ。目標の「年長者が子どもと一緒に学ぶ『まち』」は、さぎ草の夕べ等の行事を積極的に言い、10年後も続いていてくれれば良い。 次に、「毎日自然に親しめる『まち』」だが、里山を無くさないで守り、人を集めて作物を育て、美味しいものを食べられるようにしていく。 次に、「文化財がいきいき生きている『まち』」だが、文化財は美術品のような骨董品ではない。文化財とは、その世代の人が、自分たちの生活に密着して作ったものが今残されているものであり、その時代は、食べたいものを我慢して、みんなで協力してお金を出し合い、天棚などを作った。それは何のために作ったかということ、天の神様に、毎年、お米や野菜を作り育て、食べさせてもらい、生かされてきたということ。この様なことを活かしていくことを、若い人達に伝えていかなければいけない責務がある。そういう『まち』にする。 次に、「みんなが行事に喜んで参加する『まち』」にしたい。だんだん自治会に入らなくなっている。周りがどうなっているのかわからないではなく、

	<p>近所に救急車が来たら、どこの誰がというように、すぐ顔を出して様子を見に行ける『まち』になっていないといけない。そうでないと子どもたちも、健全に育っていかないだろう。全部合わせると、私たちが先代まで引き継いだものを、子どもたちに残すことができ、実現できる『まち』にしたいということである。</p>
<p>委員</p>	<p>Cグループの発表をする。課題について慎重審議したが、範囲のある深みのある課題であり、どんな目標をそれぞれ立てられるか苦労した。</p> <p>例えば、課題1は確かに、いろんな文化財がある。自然環境も含めてある。コミュニティもある。そこで、文化財の再調査の意見があるので、これをまず行って、データベース化する必要があるのではないか。地域の歴史・文化・自然をまとめた資料は過去にはあるのだが、河内地域としての確固たる資料というものが無い。ハードの面になるが、資料館なるものもほしい。それから、自然・歴史を組み込んだ文化財観光システムの構築をするべきではないかという意見も出た。そして、河内は文化財があるにもかかわらず、案内が乏しい。案内板が非常に少ないという意見も出た。これらをまとめて、文化財を再調査し、河内の魅力を発信出来るまちづくりをするという目標にした。</p> <p>次に課題2だが、これも範囲の広い課題であり、掘みどころが難しい。スポーツのまちとしての維持発展のため、伝統あるスポーツのまちを、掲げる必要がある。健やかに育ち、安らかな老いるまちづくりも必要である。それから、少年から老年までスポーツのまちとしてのビジョンづくりが必要ではないかという意見のなかで、これらをまとめて、スポーツのまちとしての維持発展を図り、健やかに育ち、安らかな老いるまちづくりを進めようという目標にした。</p> <p>課題3は、これは課題1と共通する部分がある。なかでも自然を利用した地域学習や施設がほしい。これは、交流の場に繋がっていく。そして自然に親しむ環境を再構築する。せつかく自然環境があるのだから、もっと付加価値を高めて、有機的な環境施設にすれば、お客様も来るのではないかと。先日、桜づつみで花見があったが、さくらの良い時期にもかかわらず、散歩している人や来る人が少ない。例えば、そこにアジサイやさつきを植えるとすれば、さらに良くなるのではないかと意見が出た。そして、河内・鬼怒川自然・歴史塾。歴史塾は資料館にも繋がっていくと思う。目標としては、自然環境を組み入れた教育システムが構築されたまちづくりとした。</p> <p>最後に、課題4は、取組みが非常に難しい。地域交流館として、しっかりしたものを作りたい、交流のできる場所を作ろうという意見が出た。それから、地域における活動として、いろいろなお祭りなどのイベントがある。それらをどんどん活発に進める必要があるのではないかとということを含めて、地域交流の機会を設け、世代間交流や安全安心のまちづくりを目指すという目標にした。</p> <p>難しい課題だったので、苦労したが、何とかまとめることができた。今後の参考として、活用していただきたい。</p>
<p>委員</p>	<p>Aグループの発表をする。課題1に対しての目標は、「文化財で知名度アップ」にした。10年・15年後、河内地域は文化財が素晴らしく、多くの人が見に来ることを描いた。そのために、この地域の文化遺産や伝統行事を、みんながわかるように知らせたり、勉強会の場を作ったりして、益々、文化財が知られるように努力していくことにした。</p>

	<p>課題2に対しての目標は、「笑顔が増す生涯教育の充実」にした。笑顔が増すというのは、大勢の人が異世代交流ができ、人とかかわりの中で思いやりのある子どもが育ち、また、子どもたちの笑顔が増すようになれば、さまざまな分野の指導者が生まれる。異世代の人々が一緒になり、いろいろな勉強が出来る場があると良い。学校区を越えた子どもたちの交流がさかんになっていたり、高齢者の趣味を活かして遊び方を教えたりする場もあると良い。夏休みなどは、子ども会の活動がより活発になってほしい。</p> <p>課題3に対しての目標は、「自然とふれあう体験学習の場を増やす」にした。この地域は、豊富な自然環境が他の地域よりもあるので、自然環境の良いところを活かして、手作りでウオーキングするコースを作成したり、自然の中で子どもたちが元気に遊べる場所や自然とふれあう場所を作る。自然を見ることによって、自然に感謝するやさしい心が育つようにする。学校においても農業体験を通して、食育の教育をしたり、小中一貫教育の体験学習を進めたりという意見が出た。</p> <p>課題4に対しての目標は、「多くの人々が楽しく参加できる機会を作る」にした。この地域の人が大勢集まって、異世代交流をすることによって、地域が明るくなる。そうすると、笑顔が出る。また、他人への思いやりや助け合う心が強まり、近くにいっても知らない人がいないように、地域の自治会の行事にはみんなが参加して、住民同士の交流を深める。そのような地域になってほしいなどいろいろな意見が出た。</p>
会 長	3つのグループから、目標が発表された。発表内容について何か質問は、あるか。また、12個の目標について、意見交換をしたいと思うが、意見はあるか。
全委員	意見なし
会 長	各グループで課題に対して、各4つ目標が出ていて全部で12個の目標がある。目標の書き方が難しいと思うものもあるが、私と副会長で協議して、文言等について整理を行い、事務局でまとめてもらう。一任していただいて良いか。また、何か意見などあれば出していただきたい。
全委員	意見なし
会 長	次回には、目標について、まとめて皆さんにお示しするので、審議をお願いする。

(6) その他

①次回の開催日程について

- ・平成24年6月28日(木)午後2時開催予定

②その他

- ・河内地区の各団体の情報紙等を紹介
- ・文化協会から講演会のお知らせ

(7) 閉会